



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第154号

2007年 4月 17日

みなさん、こんにちは。しばらくお休みしていました「文化博物館だより」が新装スタートします。これからも最新のニュースをどしどしお届けしていきたいと思いますので、よろしくおねがいします。

● 春季特別展「華麗なる美人画の世界」展が始まりました。

4月7日(土)の春季特別展開催に先立ち、6日(金)に開会式が行われました。森田教育長、山種美術館事務局長の田中豊二氏等によるテープカットの後、展示室が公開されました。

明石公園のお花見がてら、連日多くの方にお越しいただいています。ご覧になった方々からは「画集でしか見るこのできない実物を鑑賞でき、感動しました」(女性)「各作者それぞれの美人の発見ができた」(女性)「いにしへの日本美人に会えた気分」(男性)等の感想をいただきました。

5月6日(日)まで開催しています。まだご覧になってない方は、ぜひお越しください!



テープカットから始まります



第一会場です

● 講演会「美人画の魅力と山種コレクション」がありました。



熱気にあふれた会場

4月14日(土)午後2時から、本館2階会議室にて講演会が開かれました。当日会場は、定員をオーバーするほどの聴衆であふれました。同展の見どころや、山種美術館の名品の紹介に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

「絵画は本物に触れることが重要」との一言が、心に残りました。

お知らせ

メールマガジンのアドレスが変更になりました。下記アドレスに再登録をお願いします。otayori@akashibunpaku.com